

ポータブル ブルーレイディスクプレーヤー

取扱説明書

GH-PBD100 シリーズ



はじめに

お買い上げいただき、誠にありがとうございます。

ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。

また、お読みになった後も大切に保管してください。

設置の手順

製品構成を確認します。

(1 ページ)



本取扱説明書に書かれている「安全上のご注意」、「使用上のお願い」、「ディスクについて」、「各部の機能」をよく読みます。

(3 ~ 23 ページ)



準備を行います。

(24 ~ 28 ページ)



本製品の電源をオンにします。

(25 ページ)

製品構成の確認

パッケージの中に下記のものが入っているかご確認ください。

- | | |
|--------------------------|-----|
| ●GH-PBD100 (本体) | 1 台 |
| ●専用リモコン | 1 個 |
| ●リモコン用電池 (CR2025 取り付け済み) | 1 個 |
| ●専用 AV ケーブル | 1 個 |
| ●専用 AC アダプタ | 1 個 |
| ●専用シガーソケットアダプタ (12V 車専用) | 1 個 |
| ●専用ヘッドレスト取り付けキット | 1 個 |
| ●取扱説明書 (本書) | 1 部 |
| ●1 年間保証書 | 1 部 |

*付属のリモコン用ボタン電池はテスト用のため、寿命が短い場合があります。ご了承ください。

目次

はじめに	1
設置の手順	1
製品構成の確認	1
安全上のご注意	3
安全に正しくお使いいただくために、必ずよくお読みください	3
使用上のお願い	12
未永くお使いいただくために	12
ディスクについて	15
使用できるディスク	15
ディスクに表示されるマークについて	17
リージョンコード (地域番号)	18
著作権について	18
ディスクの内容の区分	19
各部の機能	20
各部機能	20
準備	24
専用ACアダプタ接続	24
リモコンを準備する	25
電源操作	25
メモリーカードの対応	26
SDスロットを使用する	26
USB ポートを使用する	27
液晶画面を回転させる	28
動作モードを切り替える	28
再生 (基本編)	29
ディスクを再生する (基本編)	29
再生 (応用編)	32
ディスクを再生する (応用編)	32
再生 (便利な再生機能編)	34
ディスクを再生する (便利な再生機能編)	34
メディアセンター	40
メディアセンターを使用する	40
本体設定	45
セットアップメニュー画面の操作	45
外部端子接続	49
テレビに出力する	49
映像を入力する	50
ヘッドホンを使用する	50
トラブルシューティング	51
故障かな?と思ったら	51
その他	53
仕様	53
故障について	54


安全上のご注意


安全に正しくご使用いただくために


製品を安全に正しくお使いいただき、人の被害やものの損害を未然に防ぐための重要な内容を記載しています。

次の内容をよく理解してから本文をお読みにになり、注意事項をお守りください。

■表示の説明

 **危険** この表示の注意事項を守らないと、特に、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **警告** この表示の注意事項を守らないと、死亡したり、重症を負うおそれがあります。

 **注意** この表示の注意事項を守らないと、ケガをしたり、ものに損害を与えるおそれがあります。
なお、この表示の注意事項や、ここに示していない本文中の注意事項でも、状況によっては、死亡したり、重症を負うおそれがあります。
必ず、ここに示す安全上のご注意をお守りください。

■絵表示の例

行為を禁止する絵表示



この絵表示は、行為を禁止する内容を示しています。
(左図の場合、「禁止」を示しています。)

注意をうながす絵表示



この絵表示は、注意をうながす内容を示しています。
(左図の場合、「注意」を示しています。)

行為を指示する絵表示



この絵表示は、行為を指示する内容を示しています。
(左図の場合、「コンセントからプラグを抜く」を示しています。)



警告 異常が発生した場合



コンセントから
プラグを抜く

煙が出たら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。煙が出なくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

発熱したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。発熱がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異臭がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異臭がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

異音がしたら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。異音がなくなったことを確認の上、ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

使用中、落下や衝撃により破損したら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。



コンセントから
プラグを抜く

水や異物が内部に入ったら、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから抜くか、シガーソケットアダプタをシガーソケットから外してください。

そのまま使用すると火災や感電の危険があります。ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

※地震や津波、地すべりなどの災害が発生するおそれがある場合、まずは、身の安全を確保してください。

危険 使用について



禁止

ACアダプタは、水のかかる場所で使用しないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

バッテリーを内蔵しているため、燃やしたり、熱器具や電気調理機器などで加熱したりしないでください。
故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

落下や衝撃により破損したら、ご使用にならないでください。そのまま使用すると火災や感電の危険があります。
ご購入店、または弊社テクニカルサポートへご連絡ください。

警告 電源について



AC100V以外
使用禁止

ACアダプタは、100ボルト交流電源 (AC100V) のコンセントにしっかり差し込んでご使用ください。
日本国外の商用電源や船舶などの直流電源でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



DC12V以外
使用禁止

シガーソケットアダプタは、自動車 (マイナスアース車に限る) 用 12 ボルト直流電源 (DC12V) のシガーソケットにしっかり差し込んでご使用ください。
自動車用 12 ボルト直流電源以外でご使用になると故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



定期的に
プラグを掃除

電源プラグは、定期的に掃除を行ってください。
電源プラグやコンセントにゴミやホコリがたまるとショートの原因となり、火災の危険があります。定期的に電源プラグをコンセントから抜き、ゴミやホコリを取り除いてください。



エンジン始動後
に接続

シガーソケットアダプタは、エンジン始動後に接続してください。
エンジン始動時、瞬間的に発生する可能性のある高電圧や大電流 (サージ電流) により、故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



コンセントから
プラグを抜く

電源プラグのお手入れは、ACアダプタをコンセントから取り外して行ってください。
電源プラグをコンセントに差し込んだままお手入れを行うと、感電の危険があります。



警告 電源について



定格超過
禁止

コンセントや延長ケーブル、OAタップなどの定格を超えてご使用にならないでください。
タコ足配線などによって定格を超えると、火災や感電の危険があります。



コード傷つけ
禁止

ACアダプタやシガーソケットアダプタのコードは、傷つけないでください。ものをのせたり、引っぱったり、ねじったりなど、無理に取り扱くとコードが傷つき、火災や感電の危険があります。



落雷時は
触れない

落雷のおそれがある場合、ACアダプタをコンセントから抜いてください。
火災や感電の危険があります。



濡れた手で
触れない

濡れた手で電源プラグに触れないでください。
感電の危険があります。



破損コンセント
使用禁止

破損したコンセントをご使用にならないでください。
コンセントに電源プラグをしっかりと差し込んでも、ゆるみがあると、火災や感電の危険があります。破損したコンセントではない、別のコンセントでご使用ください。



コードひっぱり
禁止

電源プラグをコンセントに抜き挿しする場合、電源プラグを持ってください。
コードを引っばると、電源プラグやコード、コンセントが傷つき故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



警告 設置について



不安定な場所に
置かない

不安定な場所に置かないでください。
不安定な台や振動のある場所、強度の弱い場所に置くと、落下や転倒の危険があります。



禁止

温度の高いところに置かないでください。
熱器具の近くや直射日光の当たる場所、閉めきった自動車の中など温度の高いところに置くと、高温による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

湿度の高いところに置かないでください。
火災や感電の危険があります。



水濡れ
禁止

水のかかる場所に置かないでください。
雨や雪の吹き込む窓際、屋外、浴室でのご使用は、水濡れによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

異物が浮遊するところに置かないでください。
ホコリや砂、油煙といった異物が内部に入ることによる故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

通気口をふさがないでください。
通気口をふさぐと、内部に熱がこもることによる故障の原因となり、火災の危険があります。
ホコリなどは、定期的に取りのぞいてください。



禁止

運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けしないでください。また、運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。
事故の危険があります。



禁止

エアバッグの動作を妨げる場所や、チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。
感電やケガの危険があります。



警告 使用について



分解や改造
禁止

分解や改造をしないでください。
火災や感電の危険があります。



禁止

ふんだり、のったり、投げたり、落としたりしないでください。
衝撃による破損の原因となり、火災や感電の危険があります。また、持ち運び場合は、無理に取り扱わないでください。



禁止

子供だけで使用させたり、乳幼児の手の届くところでご使用にならないでください。
感電やケガの危険があります。



禁止

水や異物を入れないでください。
火災の危険があります。



禁止

破損や変形、補修したディスクはご使用にならないでください。
ディスクは製品内で高速に回転しますので、ケガをする危険があります。また、回転中のディスクには触れないでください。



禁止

業務用途としてはご使用にならないでください。
過負荷による故障の原因となり、火災や感電の危険があります。



禁止

リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。また、運転中は製品を使用しないでください。事故の危険があります。



禁止

目的外の使用はしないでください。
火災や感電の危険があります。



警告 使用について



禁止

運転中にご使用にならないでください。
事故の危険があります。また、運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所、運転装置に触れる場所、エアバッグの動作を妨げる場所に置かないでください。



注意

航空機内でのご使用は、航空会社の指示に従ってください。
事故の危険があります。



警告

リモコンについて



指定外の電池
使用禁止

指定の電池をご使用ください。

指定外の電池、種類の違う電池や未使用の電池と使用済みの電池を組み合わせると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、プラス (+)、マイナス (-) の極性に注意してください。



電池を
取り外して

長時間ご使用になれないときは、電池を取り外してください。

使用推奨期限を過ぎたり、使いきった電池を入れたままにすると、破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。



禁止

電池を加熱したり、分解したり、水や火の中に入れてください。

破裂、液もれの原因となり、火災やケガをする危険があります。また、電池を廃棄する場合は、自治体の指示に従ってください。



禁止

電池を、乳幼児の手の届くところに置かないください。

飲み込むと、障害や中毒の原因となります。



禁止

電池の液が皮膚や衣服に付着したら、清潔な水で洗い流してください。

電池の液が目に入った場合は、すぐに多量の清潔な水で洗い流し、医師の診察を受けてください。失明の危険があります。

注意 使用について



コンセントから
プラグを抜く

長期間ご使用になられないときは、電源プラグを抜いてください。
電源を切っただけでは常に微弱な電流が流れているため、故障した場合、火災の危険があります。



適度な音量で
使用する

適度な音量でご使用ください。
音による周囲への影響に配慮し、適度な音量でご使用ください。



適度な音量で
使用する

イヤホンは、適度な音量でご使用ください。
耳を刺激するような大音量で長時間連続ご使用になると、聴力が損なわれる可能性があります。また、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では、ご使用にならないでください。



ピックアップ
レンズを見ない

ピックアップレンズに目を近づけたり、レーザー光を見ないでください。
レーザー光を見続けることにより、視力が損なわれる可能性があります。



禁止

メモリカードを、乳幼児の手の届くところに置かないでください。
飲み込むと、窒息や障害の原因となります。

使用上のお願い

末永くお使いいただくために

製品の取り扱いについて

- 製品の取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みください。
- 電源を入れたまま、製品を移動しないでください。
- 製品を移動する際は、ディスクやメモリーカードを取り出し、電源を切り、電源プラグをコンセントから取り外してください。
- 電源を入れたまま、電源プラグをコンセントから取り外さないでください。
- 視聴の際は、明るい場所で、画面から十分に離れてご覧ください。
- 疲労や睡眠不足など体調がすぐれないときは、視聴を避けてください。
- 映像からの刺激により一時的に身体的影響が起こった場合は、視聴をやめてください。
- 大音量で長時間連続で使用すると、聴力が損なわれる可能性がありますので、適度な音量で使用してください。
- 運転中や歩行中など、周囲の音が聞こえないと危険な状況下では使用しないでください。
- 耳に異常を感じる場合は、使用しないでください。
- 本製品は、24時間以上の連続使用を想定した設計を行っておりません。
- 本製品には、有寿命部品が含まれています。使用頻度や使用環境によって異なりますが、経年変化による消耗、劣化が生じ、動作が不安定になったり、動作しなくなる場合があります。
(主な有寿命部品：| LCD、| DVDドライブ、| ACアダプタ、| ディスプレイ開閉部(ヒンジ))

製品のお手入れについて

- お手入れの際は、電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。
- 汚れは、やわらかい布で軽くふき取ってください。
- ひどい汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってからふき取ってください。
- 化学ぞうきんの使用は、製品を変質させる可能性があります。
- ベンジンやシンナーなど溶剤の使用は、製品を変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 強力な洗剤の使用は、製品を変色させたり、変質させたり、塗装をはがす可能性があります。
- 殺虫剤や揮発性のものの使用は、引火の可能性があります。
- ゴムやビニールなどを長時間接触させたままにすると、製品の塗装をはがす可能性があります。
- シールやテープを貼ったままにすると、製品を変色させたり、塗装をはがす可能性があります。
- ピックアップレンズにチリやホコリが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となりますので、その場合、市販のレンズクリーナーを使用してください。

製品の温度について

- 密閉空間へ設置しての使用や長時間の使用により、製品が暖くなる場合がありますが、故障ではありません。
- 製品の上や近くに、熱で変形しやすいものを置かないでください。
- 製品が発熱した場合、すぐに電源を切り、ACアダプタをコンセントから取り外してください。

結露（つゆつき）について

- 温度差の激しいところに設置すると、結露が起こる場合があります。
- 結露が起こると、正常に動作せず、故障の原因となる可能性があります。
- 結露が起こった場合、電源を切ったまま放置し、結露が乾いてから使用してください。
- 寒冷地区での使用は、特に結露に注意してください。

磁気や電磁妨害について

- 磁気の影響をさけるため、磁石や磁石を使用した機器を、製品に近づけないでください。
- 電磁波の影響をさけるため、携帯電話や電磁波を発する機器を、製品に近づけないでください。
- 磁気や電磁妨害によって、映像が乱れたり、雑音が発生したり、大切なデータが消失する可能性があります。

しばらく使用しないときは

- 使用後は節電のため、電源を切ってください。
- 長く使用しない場合、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 取扱説明書「仕様」にある動作温度、動作湿度の範囲で保管してください。

ディスクの取り扱いについて

- ディスクに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なディスクであっても、再生できない場合があります。
- ディスクに指紋やホコリなど汚れが付着すると、映像が乱れたり、雑音が発生したり、再生不良の原因となります。
- 保管する際は、専用ケースに入れ、温度や湿度の高いところ、直射日光の当たるところを避けてください。
- 信号面（光っている面）には手を触れないでください。
- ディスクの汚れは、やわらかい布を水にひたし、よくしぼってから、内側から外側へふき取ってください。
- ひどい汚れは、市販のディスククリーナーを使用してください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、ディスクに反りが起こり、使用できなくなる可能性があります。
- 印刷面に文字などを書き込む場合、硬いものは使用せず、やわらかいフェルトペンなどを使用してください。
- 正円形のディスクを使用し、それ以外の形のディスクは使用しないでください。

メモリーカードの取り扱いについて

- メモリーカードに付属の取扱注意書をよくお読みください。
- 対応する再生可能なメモリーカードであっても、再生できない場合があります。
- 保管する際は、静電気や電磁波の発生するところを避けてください。
- 端子部に、ゴミやホコリといった異物を付着させないでください。
- 折り曲げたり、落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
- 液体をかけないでください。
- シールやテープを貼ると、コネクタに抜き差しできなくなったり、コネクタを破損させる可能性があります。

データについて

- 対応する再生可能なフォーマットであっても、再生できない場合があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、誤操作や製品の故障によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、磁気や電磁妨害によって消失する可能性があります。
- 記憶媒体に保存したデータは、温度や湿度、日射の影響によって消失する可能性があります。
- 大切なデータは、他の記憶媒体へのバックアップをお勧めします。
- データの管理は、お客様の責任において行ってください。

自動車内での使用について

- リモコンによる操作は、リモコンをリモコン受光部に向けて行ってください。
- 運転中の運転者は製品を使用しないでください。
- 運転者の視界を妨げる場所や運転操作の妨げになる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、運転装置に触れる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、エアバッグの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、アクティブヘッドレストの動作を妨げる場所に取り付けしないでください。
- 製品や付属品を、チャイルドシートやジュニアシートの正面には取り付けしないでください。
- 取り付け具が緩んだ場合、直ちに増し締めを行ってください。
- ひっぱったり、ぶらさがったり、強い力を加えないでください。
- バケットシートなどのヘッドレスト一体型シートに取り付けることはできません。
- ヘッドレストやシートに取り付け跡が残る場合があります。
- 使用後は、製品や付属品を取り外し、車内から持ち出してください。
- 車検時、検査官の判断により、取り付けたままでは合格しない場合がありますので、事前に取り外してください。
- 目的外の使用はしないでください。
- 目的外の使用や誤使用、改造などにより事故が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

免責事項

- 取扱説明書やパッケージの記載に従った使用でない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 落下、衝撃、圧力、負荷といった外的要因による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 火災、地震、落雷、風水害といった自然災害による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の消耗、劣化による故障の場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体に保存したデータが消失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって事業利益を逸失した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 製品の使用にともなって関連装置が故障した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 運転中の製品の使用にともなって事故や交通違反が発生した場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 関連装置との互換性によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 記憶媒体やデータの状態によって製品が使用できない場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

ディスクについて

使用できるディスク

下記のマークはディスクラベル、パッケージ、ジャケットに記載されています。

ディスク	マーク	内容
Blu-ray Disc		・ 12cm ・ リージョンコードが A および ABC
BD-R/RE BD-R DL/RE DL		・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD ビデオ ディスク	 	・ 12cm / 8cm ・ リージョンコードが 2 および ALL ・ 映像方式：NTSC
DVD-R/RW DVD-R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
DVD+R/RW DVD+R DL	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。
オーディオ CD		・ 12cm / 8cm
CD-R CD-RW	 	・ 12cm ※ディスクによっては再生できない場合があります。

●ディスクにマークがあっても、データの作成方法やディスクの状態によって、再生ができない場合があります。そのような場合は、ディスクの発売元にお問い合わせください。

再生できるディスクについて

- 本製品は、日本のテレビ方式 (NTSC) に適合していますので、ディスクやパッケージに「NTSC」と表示されているディスクをお使いください。
- 市販されているディスクでも再生できないことがあります。

再生できないディスクの種類

- リージョン番号が「A」か「ABC」以外のブルーレイディスク
- リージョン番号が「2」か「ALL」以外のDVDビデオディスク
- DVD オーディオ、DVD-RAM など、使用できるディスクに記載のない規格のディスク
- フォト CD、CD-G、CD-ROM、CD-EXTRA のデータなど

記録形ディスクの再生について

- 本製品が対応している記録形ディスクであっても、データの記録状態によって再生できない場合があります。
- ファイナライズしていないディスクを再生することはできません。



著作権保護機能 (CPRM) のついたディスクの再生について

- 著作権保護機能「CPRM(Content Protection for Recordable Media)」対応のディスクに録画された、地上デジタル放送、BS デジタル放送、110 度 CS デジタル放送には著作権保護のためにコピー制御信号が記録されています。本製品は CPRM の VR モード再生に対応しておりますが、記録状態によっては再生できない場合があります。

コピーコントロール機能のついたオーディオCDの再生について

- 複製制限機能 (コピーコントロール機能) のついたオーディオCDの中には、正式なCD規格に合致していないものがあります。それらは特殊なディスクのため、本製品で再生できない場合があります。

再生するときの制約

- この取扱説明書は、本製品の基本的な操作の仕方を説明しています。
DVDビデオディスクは、ディスク制作者側の意図により再生状態が決められていることがあります。本製品はディスク制作者が意図した内容にしたがって再生を行うため、操作したとおりに動作しないことがあります。再生するディスクに付属の説明書もご覧ください。
- ボタン操作中にテレビ画面に  と表示されることがあります。 と表示されたときは、本製品がディスクがその操作に対応していません。

ディスクに表示されるマークについて

ディスクラベルやパッケージには以下のようなマークが表示されています。

マーク例	内容
	記録されている音声の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の音声収録されています)
	記録されている字幕の数を示します。 (左の例は、日本語、英語などのような2種類の字幕収録されています)
	記録されている角度（マルチアングル）の数を示します。 (左の例は、3種類の角度で収録されています)
	横：縦＝4：3の標準サイズで記録されていることを示します。
	レターボックス（横：縦＝4：3で上下に黒帯が入っている画面）で記録されていることを示します。
	横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はレターボックスで再生されるように指定されることを示します。
	横：縦＝16：9のワイドサイズで記録されており、標準サイズ（4：3）のテレビの場合はパン&スキャン（両側または片側が切れた画面）で再生されるように指定されることを示します。

リージョンコード (地域番号)

リージョンコードについて

- ブルーレイディスクと DVDビデオディスクには、発売地域ごとに地域番号 (リージョンコード) が設定されています。ご使用になるディスクに表示されている地域番号 (リージョンコード) と一致しないと再生できません。

本製品で再生できるディスクは以下の通りになります。

ブルーレイディスク : 地域番号 (リージョンコード) は "A" です



DVD ビデオディスク : 地域番号 (リージョンコード) は "2" です



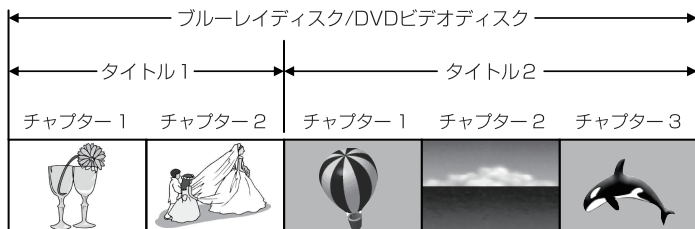
著作権について

- ディスクを無断で複製、放送、上演、有線放送、公開演奏、レンタル (有償、無償を問わず) することは法律により禁じられています。
- 本製品は、合衆国特許権と知的所有権上保証された著作権保護技術 (マクロビジョン方式) を搭載しています。この著作権保護技術の使用は、マクロビジョンコーポレーションの認可が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの認可なしでは、一般家庭用または他の限られた視聴用だけに使用されるようになっています。また、本製品を分解したり、改造することも禁じられています。
- ドルビーラボラトリーズからの実施権に基づき製造されています。Dolby、ドルビー、Pro Logic およびダブル D 記号はドルビーラボラトリーズの商標です。

ディスクの内容の区分

タイトル、チャプター、トラック

ブルーレイディスクと DVD ビデオディスクは、「タイトル」という大きい区切りと、「チャプター」という小さい区切りに分かれています。



オーディオ CD は、「トラック」で区切られています。



タイトル : ブルーレイディスクと DVD ビデオディスクの内容を、いくつかの部分に大きく区切ったもの。

チャプター : タイトルの内容を、場面や曲ごとにさらに小さく区切ったもの。

トラック : オーディオ CD の内容を曲ごとに区切ったもの。

それぞれのタイトル、チャプター、トラックには、順番に番号がふられています。これらの番号を「タイトル番号」、「チャプター番号」、「トラック番号」といいます。

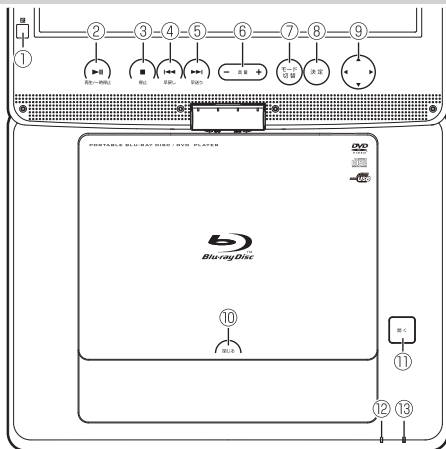
●ディスクによっては、それぞれの番号が記録されていないものもあります。


各部の機能







各部機能

本体とリモコンの各部機能を紹介します。

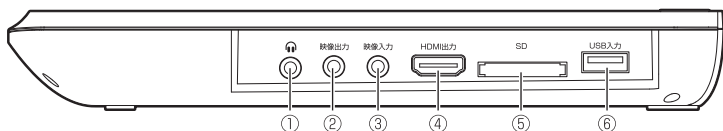
上面図



①		リモコンからの操作を受信します
②	 再生/一時停止	ディスクやファイルを再生、一時停止をします
③	 停止	再生中のディスクやファイルを停止します
④	 早戻し	早戻しをします
⑤	 早送り	早送りをします
⑥		音量を変更します
⑦	 モード 切替	ディスク再生、外部入力の変更をします

⑧		選択項目を決定します
⑨		カーソルを移動します
⑩	 閉じる	ディスクカバーを閉じます
⑪	 開く	ディスクカバーを開けます
⑫	 充電LED	充電時に赤点灯します
⑬	 電源LED	電源オン時に青点灯します

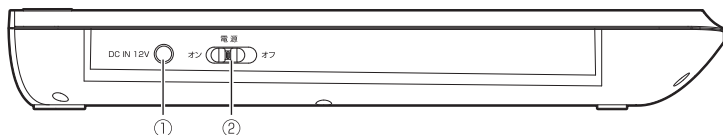
右側面部



①		ヘッドホンを接続します
②		専用AVケーブルを接続します
③		専用AVケーブルを接続します

④		HDMIケーブルを接続します
⑤		SDメモリーカードを挿します
⑥		USBメモリーを挿します

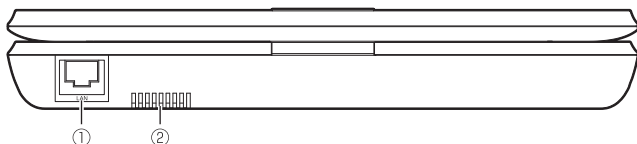
左側面部



①	DC IN 12V	専用ACアダプタや専用シガーアダプタを接続します
---	-----------	--------------------------

②		電源のオン/オフをします
---	--	--------------

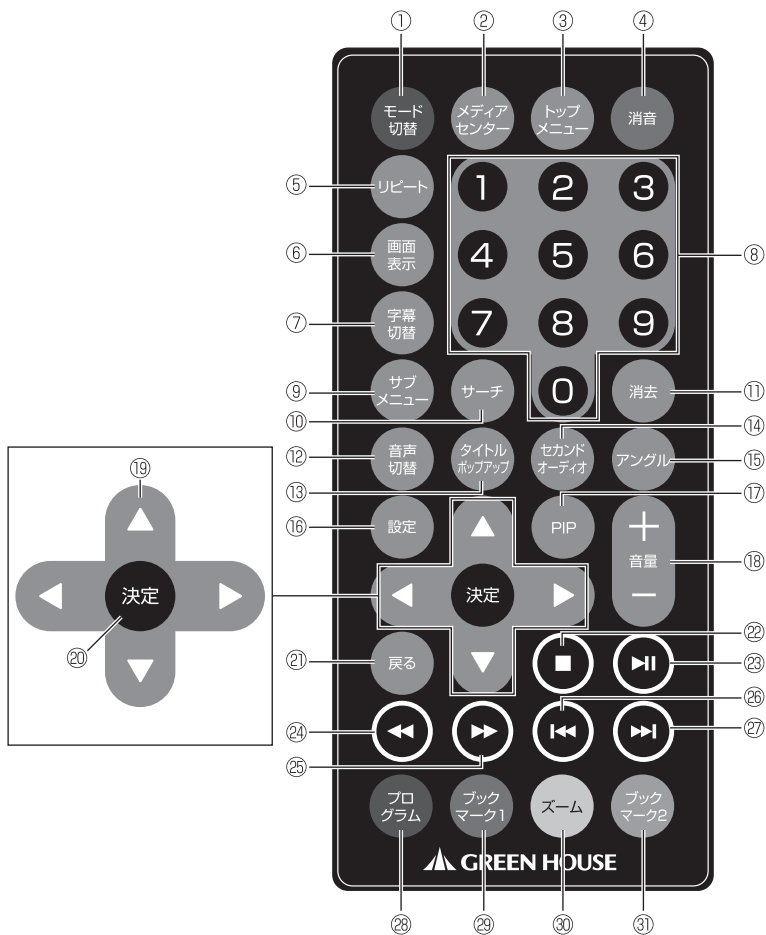
背面部



①		LANケーブルを接続します
---	--	---------------

②		動作時は塞がないください
---	--	--------------

リモコン




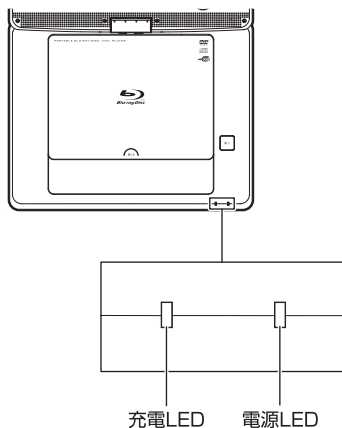
①		ディスク再生、外部入力の変更をします
②		メディアセンターを表示します
③		トップメニューを表示します
④		消音します
⑤		リピート再生します
⑥		ディスクインフォメーションを表示します
⑦		字幕を切り替えます
⑧		入力した番号のチャプターやトラックへ移動します
⑨		OSC(オンスクリーンコントロール)機能を使用します
⑩		再生時間、タイトル、チャプターを指定してサーチ再生します
⑪		入力した項目を消去します
⑫		音声を切り替えます
⑬		タイトルメニューやポップアップメニューを表示します
⑭		セカンドオーディオを切り替えます
⑮		アングルを切り替えます
⑯		セットアップメニューを表示します

⑰		ピクチャインピクチャーを表示します
⑱		音量を変更します
⑲		カーソルを移動します
⑳		項目の決定をします
㉑		前の項目に戻ります
㉒		再生中のディスクやファイルを停止します
㉓		ディスクやファイルを再生/一時停止します
㉔		早戻しをします
㉕		早送りをします
㉖		前のチャプターやトラックの開始地点へ移動します
㉗		次のチャプターやトラックの開始地点へ移動します
㉘		プログラム再生します
㉙		ブックマークを設定します
㉚		映像や画像の拡大、縮小表示を行います
㉛		設定したブックマークを表示します

●上記は一例です。ディスクや実行中のメニューによって動作は異なります。

専用 AC アダプタ接続

右側面の DC IN 12V  に付属のACアダプタやシガーソケットアダプタを接続します。
LEDの状態は以下の表の通りになります。



充電LED	
充電中	赤点灯
充電完了	消灯

電源LED	
電源オン	青点灯
電源オフ	消灯

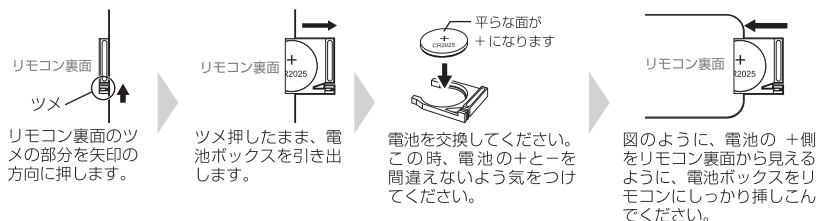
- 電源がオフの場合、充電を開始してから約5時間で満充電となり、満充電状態から約3時間使用できます。
- 使用しながら充電できますが、電源がオフの場合より充電時間が長くなります。
- 内蔵バッテリーは繰り返しの充放電により消耗しますが、交換はできません。

リモコンを準備する

はじめてご使用になる場合は、電池挿入口よりプラスチック片を取り除いてください。電池を交換する場合は、市販のCR2025形ボタン電池をリモコンの刻印に従って交換してください。

- 長期ご使用にならない場合は、リモコンから電池を抜いてください。
- 付属の電池はモニタ用のため、寿命が短い場合があります。

リモコン用電池の交換方法



電源操作

右側面の電源^{電源} (ON/OFF) ボタンをオン側に動かすと、電源がオンになり「GREEN HOUSE」ロゴ画面が表示されます。オフ側に動かすと、電源がオフになります。

- オン^{電源} (ON/OFF) ボタンをオンにしても電源LEDが点灯しない場合、バッテリー残量がありません。専用ACアダプタを接続して充電してください。(P.24)
- 使用状態により異なりますが、満充電状態から約3時間使用できます。

メモリーカードの対応

以下のメモリーカードに対応しています。

- ・SDメモリーカード
- ・SDHCメモリーカード
- ・USBメモリー

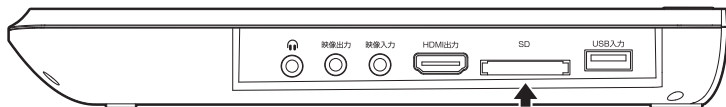
- すべてのメモリーカード、すべての容量の動作保証をするものではありません。
- miniSDカード、microSDカード、microSDHCカードを使用する場合、別途専用アダプタが必要になります。
- MMC（マルチメディアカード）での動作保証はしておりません。
- SD、SDHCロゴはSD-3C, LLCの商標です。




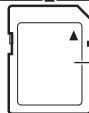
SDスロットを使用する

SDスロットを使用してSDメモリーカードから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。


SDメモリーカードから再生する



1. SDメモリーカードを差し込みます。
2.  ボタンを押し、[SDカード1]を選択します。
(P.40)



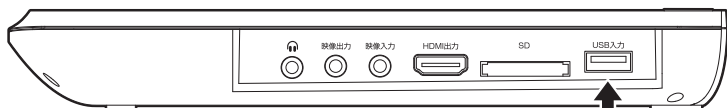
SDメモリーカード


- SDメモリーカードは、読み込みをしてない時に取り外してください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、 ボタンを押し、再生を停止させてからSDメモリーカードを取り外してください。

USBポートを使用する

USBポートを使用して USBメモリーから音楽・画像・動画を再生する方法を紹介します。


USBメモリーから再生する



1. USBメモリーを差し込みます。
2.  ボタンを押し、[USB1]を選択します。(P.40)



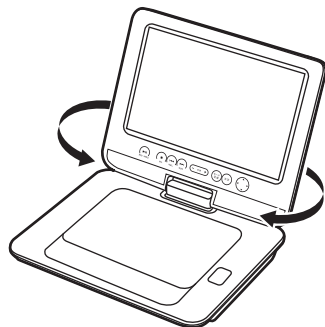
—USBメモリー

- USBメモリーは、読み込みをしてない時に取り外してください。
- 音楽ファイル、動画ファイル、画像ファイル再生中の場合、 ボタンを押し、再生を停止させてからUSBメモリーを取り外してください。
- 搭載されているUSBポートは、USBメモリーのみ対応します。他の機器を接続すると本製品やUSBメモリーの故障の原因となりますので、絶対に接続しないでください。

液晶画面を回転させる

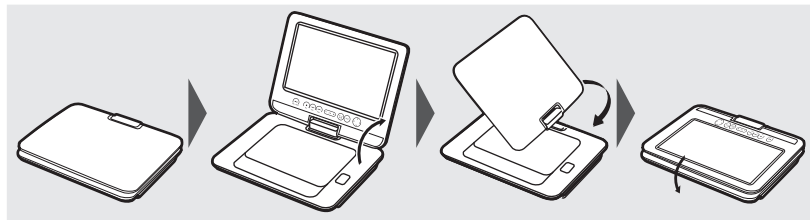
液晶画面が左に 90 度、右に 180 度回転でき、環境に合わせてスタイルを変更して視聴できます。

左 90 度回転



右 180 度回転

右に回転させるとコンパクトに視聴できます。



※：液晶画面は水平に回転させてください。傾けたり、折りたたんだ状態で回転させると本体に傷が付く場合があります。


●液晶画面を回転させる場合は本体を押さえ、指などを挟まないように注意してください。

動作モードを切り替える

各動作モードの切り替え方法をご紹介します。

「GREEN HOUSE」ロゴ画面でリモコンの  ボタンを押すと、ディスク、外部入力に動作モードが切り替わります。

ディスク . . . ブルーレイディスク、DVDビデオディスク、CDなどを再生します

外部入力 . . .  に接続した映像機器の画面を表示します

再生（基本編）

ディスクを再生する（基本操作編）

ディスクの基本操作を紹介します。

- インタラクティブ機能が使用されたブルーレイディスクや BD-J ディスクでは解説の通り動作しない場合があります。
- レコーダーなどで録画したディスクは使用できない場合があります。
- DVD ビデオディスクの種類によっては使用できない場合があります。
- 再生できないディスクや、ディスク以外のものをディスクトレイに入れしないでください。
- ディスクカバーを上から強く押さないでください。

ディスクを再生する


1. ディスクカバーを開けます

液晶画面を開き、本体上面の  ボタンを押してディスクカバーを開けます。


2. ディスクを入れます



再生面を下にして、ディスクの穴をディスクトレイ中央部の突起に、カチッと音がでるまでしっかりとはめこみます。

3. ディスクカバーを閉めます

開いたカバーの  をカチッと音がするまで下に押すと、ディスクを自動的に再生します。

再生を停止する

リモコンの  ボタンを押すと、再生が停止し「GREEN HOUSE」ロゴ画面になります。


リモコンの  ボタンを1度押した場合は、画面左上に  マークが表示され停止位置が記憶されますが、ボタンを2度押した場合は停止位置が記憶されませんので、ディスクの先頭から再生が開始されます。


- インタラクティブ機能が使用されたブルーレイディスクや BD-J ディスクでは停止位置は記憶されません。

一時停止する



再生中にリモコンの  ボタンを 1 度押すと一時停止できます。
通常再生に戻るにはもう 1 度  ボタンを押してください。



ディスクの先頭から再生する

リモコンの  ボタンを続けて 2 回押すと、画面右上に「■」が表示されます

リモコンの  ボタンを押すと、ディスクの先頭から再生されます。

早送り / 早戻しする



再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、早送り / 早戻し再生になります。


 /  ボタンを押すごとに [1] [2] [3] [4] [5] 段階と再生速度を変更できます。


通常再生に戻るには  ボタンを押します。

●ディスクによっては、ボタンを押してから動作するまで時間がかかる場合があります。


前後のチャプターへ移動する

再生中にリモコンの  /  ボタンを押すと、前後のチャプターを選択できます。



 ボタンを押すと、次のチャプターの開始地点へ移動します。

 ボタンを押すと、再生中のチャプターの開始地点へ移動します。
前のチャプターの開始地点へ移動するには 2 回押してください。

音量調整する


リモコンの  ボタンを押すと音量調整できます。


消音する


リモコンの  ボタンを押すと消音状態になります。
消音状態を解除するには、もう 1 度  ボタンを押してください。

メニュー / タイトル画面を表示する

メニュー画面やタイトル画面が記録されているディスクでは、各画面からチャプターを選んで再生や、音声や字幕の設定が可能なものもあります。

リモコンの  ボタンを押すと、ディスクに収録されたメニュー画面が表示されます。

リモコンの  ボタンで再生したい項目や、設定したい項目を選びます。

リモコンの  ボタンを押すと選択した項目が表示されます。

再生（応用編）


ディスクを再生する（応用編）

ディスクの応用操作を紹介します。

音声を切り替える

複数の音声記録されているディスクは、音声の切り替えができます。

※例：ディスクに「日本語」と「英語」が収録されている場合はどちらか選択できます。


再生中にリモコンの  ボタンを押すごとに音声切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って音声切り替える場合があります。
- 1つの音声しか記録されていないディスクでは、音声の切り替えはできません。

字幕を切り替える

字幕が記録されているディスクでは、字幕の表示 / 非表示を切り替えられます。


また、複数の字幕が記録されているディスクでは、字幕を切り替えられます。


再生中にリモコンの  ボタンを押すごとに表示される字幕が切り替わります。

- ディスクによっては、メニュー画面を使って字幕切り替える場合があります。
- 字幕が記録されていないディスクや、1つの字幕しか記録されていないディスクでは、字幕の切り替えはできません。

アングルを切り替える



複数アングルが記録されているディスクでは、アングルを切り替えられます。

リモコンの  ボタンを押すごとにアングルが切り替わります。

 1 / 9 現在のアングル番号 / 総アングル数

- ディスクによっては、メニュー画面でアングルを切り替える場合があります。
- ディスクによっては、リモコンの  /  /  /  ボタンを使用します。
- 1つのアングルしか記録されていないディスクでは、アングルの切り替えはできません。


ズーム再生する



ディスク再生中に、リモコンの  ボタンを押すと、ズーム再生になります。ボタンを押す毎に [2×] [3×] [4×] [1/2] [1/3] [1/4] が選択でき、拡大再生中は  ボタンで表示位置を移動できます。

- ディスクによってはズーム再生できない場合があります。

リピート再生する

「チャプター」「タイトル」をリピートして再生できます。

リモコンの  ボタンを押すごとに下のリピートモードが選択できます。

-  **チャプター** . . . 現在のチャプターを繰り返し再生し、チャプターの最後まで再生すると、チャプターの先頭から再生が始まります。
-  **タイトル** . . . 現在のタイトルを繰り返し再生し、タイトルの最後まで再生すると、タイトルの先頭から再生が始まります。
- (非表示) . . . 通常再生に戻ります。

- ディスクによってはリピート再生できない場合があります。
- 音楽 CD 再生時は「トラック」「オール」が使用できます。


再生（便利な再生機能編）

ディスクを再生する（便利な再生機能編）


ディスクの便利な再生機能を紹介します。

ディスク情報を表示する

再生中のディスク情報を画面上部に表示して確認できます。

再生中にリモコンの  ボタンを押すと下のよう画面に表示されます。



もう1度  ボタンを押すと非表示になります。

●ディスクによっては、時間などが正常に表示されない場合があります。

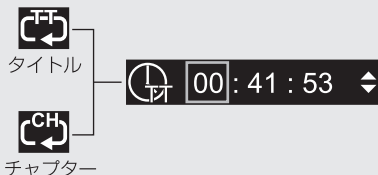
サーチ再生する



ご覧になりたい時間を指定して再生します。



再生中にリモコンの  ボタンを押します。

ディスク情報画面が表示され、[経過時間] の項目にカーソルが移動します。

リモコンの  /  ボタンでタイトル/ チャプターが選択できます。



リモコンの  ボタンを押すと、下のように表示が切り替わり、 ボタンで時間を入力できます。

リモコンの  /  ボタンで [時] [分] [秒] が移動できます。

入力した時間を消去するには  ボタンを押してください



時間を入力した後にリモコンの  ボタンを押すと、指定した時間から再生されます。

●収録時間外の数字は入力できません。

プログラム再生する





タイトル / チャプターをプログラムリストに登録して再生します。

再生中にリモコンの  ボタンを押すと、下のような画面が開きます。





■プログラムリストに登録する

リモコンの  ボタンを押します。

左のように表示が切り替わりますので、リモコンの  /  ボタンで数字を入力して  /  ボタンでタイトル / チャプターが選択できます。



リモコンの  ボタンを押すと確定され、次項のリストへカーソルが移動します。

リモコンの  ボタンを押すとプログラムリストに登録した順に再生されます。

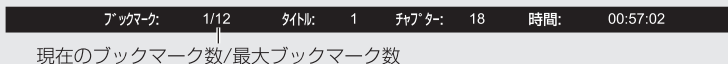
- ディスクによって正常に動作しない場合があります。
- CPRM で記録されたディスクは記録状態により異なりますので動作保証外となります。

ブックマーク機能を使用する

ご覧になりたい位置を登録して再生します。

■ブックマーク位置を登録する

再生中に位置登録したい場面でリモコンの **ブックマーク1** ボタンを押します。
ボタンを押すごとに下のように表示され、最大 12 地点の登録ができます。



■ブックマーク位置を呼び出す

再生中にリモコンの **ブックマーク2** ボタンを押すと下のように表示されます。



再生中にリモコンの **方向キー** ボタンで再生したブックマーク番号を選択し、**決定** ボタンを押すと再生します。

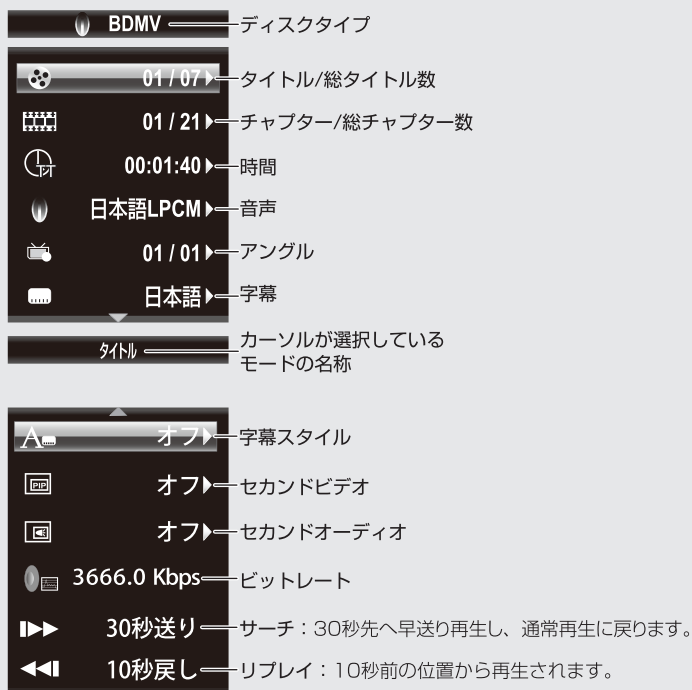
削除するには **消去** ボタンを押してください。

ブックマーク1 ボタンを押すと非表示になります。

- ブックマーク画面を表示中、再生は停止されます。
- ブックマーク位置は再生を停止すると消去されます。

OSC(オンスクリーンコントロール)機能を使用する

再生中にリモコンの **メニュー** ボタンを押すと以下のように表示され、各機能が使用できます。
カーソルボタンで項目を移動し、**決定** ボタンで変更できます。



●ディスクに記録されていない項目は切り替えできません。

BD-LIVE を視聴する

BD-LIVE が収録されたディスクを使用すると、インターネットに接続して、最新映画の予告編や映画出演者のコメントなどを視聴できます。

■準備

- ①本製品を LAN ケーブル (別売) でネットワークに接続します。
- ②セットアップメニューの [ネットワーク] (P.46) を設定します。
- ③USBメモリー(1GB以上推奨)を USB ポートに挿入してください。

■視聴する

ブルーレイディスクのメニューにしたがって、BD-LIVE に接続してください。

USBメモリーについて

- USBメモリーはコンピュータであらかじめフォーマット(FAT32)してください。
- データの消去を防ぐため、BD-LIVE で使用する USBメモリーには他のデータは入れないでください。
- BD-LIVE のダウンロード先は USBメモリー内の [BUDA]フォルダになります。
- BD-LIVE 視聴中に USBメモリーを取り外さないでください。
- 弊社ではデータの消失などに関して一切の責任を負いません。

インターネット接続について


- インターネット回線状況によりダウンロードに数分かかる場合があります。
- ディスクによって BD-LIVE 機能が使用できない場合があります。
- 本製品は工場出荷値で IP アドレスを自動取得(DHCP)する設定になっています。

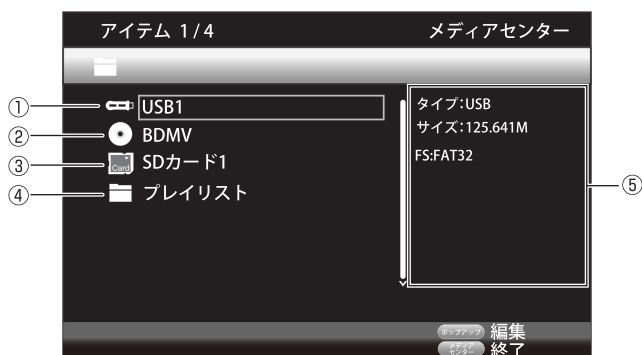
メディアセンター

メディアセンターを使用する

動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイルを再生するメディアセンターの操作方法を紹介します。

メディアセンターを開く

USBメモリー、SDメモリーカード、データディスク挿入し、「GREEN HOUSE」ロゴ画面が表示されている状態で、リモコンの  ボタンを押すと、下のような画面が表示されます。




- ① : USBメモリーのデータを読み込みます。
- ② : ディスクトレイに挿入されたディスクを読み込みます。
- ③ : SDメモリーカードのデータを読み込みます。
- ④ : プレイリスト登録されたファイルを表示します。
- ⑤ : カーソルで選択されている項目の情報が表示されます。

■操作方法

 : 項目やフォルダを確定して開きます。

  : 項目やフォルダ、ファイルを選択します。

 : 1 つ前のフォルダ階層に戻ります。

- 対応する形式であっても、すべてのファイル、すべてのメモリーカードの動作保証をするものではありません。
- 日本語ファイル名は正常に表示されない場合があります。

再生するファイルの種類を選択する

フォルダを開くと下のように表示されます。



- ①：アイテム番号/総アイテム番号を表示します。
- ②：現在のフォルダ階層を表示します。
- ③：1つ前の階層に戻ります。
- ④：写真ファイルを表示します。
- ⑤：音楽ファイルを表示します。
- ⑥：動画ファイルを表示します。
- ⑦：AVCHDファイルを表示します。

●④～⑦は USBメモリーや SDメモリーカードに記録されているフォルダではなく、ファイルの種類を分類するために本製品が自動表示しています。写真フォルダよりフォルダ階層に入ると、画像ファイル以外は表示されません。

動画 / 音楽 / 写真ファイルを再生する

動画ファイル、音楽ファイル、写真ファイルを再生時の操作方法を紹介します。



: 再生します。



: 1回押すと再生を停止して、「GREEN HOUSE」ロゴ画面になります。(停止した位置が記憶されます)
2回押すと停止位置情報が消去され、メディアセンター画面になります。



: 一時停止します。



: 早戻し / 早送りスピードを調整します。



: 前後のファイルに移動します。



: 消音します。



: 情報を表示します。
音楽ファイル再生画面の表示のオン / オフを切り替えます。
(オフ時は「GREEN HOUSE」ロゴ画面が表示されます)



: シングルリピート / オールリピート / 通常再生が選択できます。



: 時間指定してサーチ再生します。




: 拡大表示して再生します。



: OSC(オンスクリーンコントロール)機能が使用できます。
(表示内容は「OSC(オンスクリーンコントロール)機能を使用する (P.38)」参照してください)

写真ファイル再生中の操作

■写真ファイル再生中の OSC (オンスクリーンコントロール) 機能



フォトファイル

03 / 05 — ファイル：写真番号 / 総写真数

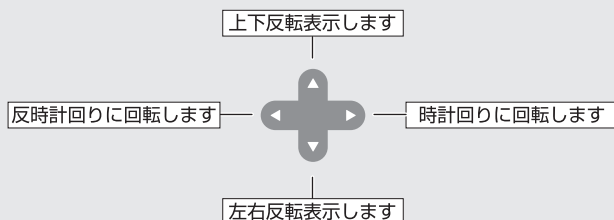
▶ ランダム — プレイモード：ノーマル / シャッフル / ランダム

中 — スライドショー：高速 / 中 / 低速


ボックスア... — トランジション：なし / 左にワイプ / 右にワイプ / 上にワイプ / 下にワイプ / ボックスイン / ボックスアウト / ブレンド / ディゾルブ / 水平インターレース / 垂直インターレース / 左右から中央に / 上下から中央に / 中央から左右に / 上下から左右に

ファイル

■写真ファイル再生中の ボタンの動作



音楽ファイルを再生する

メディアセンター画面で音楽ファイルを選択してリモコンの  ボタンを押すと、下のよう
な音楽ファイル再生画面に切り替わります。




本体設定

セットアップメニュー画面の操作

セットアップメニュー画面で設定の変更をします。

セットアップメニュー画面の操作方法

リモコンの  ボタンを押すとセットアップメニュー画面が表示されます。

リモコンの  /  ボタンで「基本設定」「映像設定」「オーディオ設定」が選択できます。

基本設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説	
システム	自動再生	オン● オフ	①	
	初期化		②	
	アップグレード	ディスク		③
		USBメモリー		
		SDカード		
簡単設定		④		
BUDA		BUDAインフォメーション	⑤	
		BUDAセットアップ		
言語	表示言語	English	⑥	
		日本語		
	メニュー	English	⑦	
		日本語●		
	音声	English	⑧	
		日本語●		
	字幕	English	⑨	
		日本語●		

※●印は工場出荷値の設定になります。

- ①：自動再生を設定します。
- ②：設定を工場出荷時へ戻します。
- ③：※管理用となり、通常は使用しません。
- ④：簡単設定をします。
- ⑤：BD-LIVEで使用するUSBメモリー、SDメモリーカードの選択や、「BUDA」フォルダ内のデータ消去と空き容量の確認をします。
- ⑥：表示言語を設定します。
- ⑦：メニュー言語を設定します。
- ⑧：音声を設定します。
- ⑨：字幕言語を設定します。

●印の「BUDA」フォルダ内のデータ消去は実際のデータは消えず、ブルーレイディスクとの関連付けが解除されます。実際のデータを消去するにはコンピュータと接続してフォーマットしてください。

次のページへ

前のページから

1 階層	2 階層	3 階層	解説
再生	ラストメモリー	オン●	⑩
		オフ	
ネットワーク	インターネット接続	有効●	⑪
		無効	
	情報	⑫	
	接続テスト	⑬	
	IP アドレス設定	オート●	⑭
		マニュアル	
BD-LIVE 設定	許可●	⑮	
	一部許可		
	禁止		

※●印は工場出荷値の設定になります。

- ⑩：ラストメモリー機能を設定します。
- ⑪：インターネット接続を設定します。
- ⑫：IPアドレスを表示します。
- ⑬：接続テストを行います。
- ⑭：IPアドレスの取得方法を設定します。
- ⑮：BD-LIVEのインターネット接続の制限をします。

●⑩のラストメモリー機能を使用する場合は、再生中にリモコンの  ボタンを1回押して停止し、そのままディスクトレイを開けて、電源をオフにしてください。

■[IP アドレス設定⑭] について

[IPアドレス設定⑭]を[オート]に設定するとIPアドレスを自動取得しますが、手動で設定する場合は[マニュアル]を選択し、下のような画面で設定を行います。

ネットワークインフォメーション


インターフェース	イーサネット			
アドレスタイプ	マニュアル			
IP アドレス	0.	0.	0.	0.
サブネットマスク	0.	0.	0.	0.
初期ゲートウェイ	0.	0.	0.	0.
DNS	0.	0.	0.	0.
	0.	0.	0.	0.

カーソル移動： /  ボタン

数値入力： ボタン

数値クリア： ボタン

確定： ボタン

戻る： ボタン

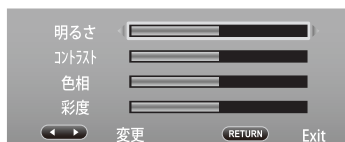
映像設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
テレビ	アスペクト比	16 : 9 フル	①
		16 : 9 ノーマル	
		4 : 3 パンスキャン	
		4 : 3 レターボックス	
	解像度	オート	②
		480I/576I	
		480P/576P	
		720P	
		1080I	
	色空間	RGB●	③
YCbCr			
YCbCr422			
フル RGB			
HDMI Deep Color	30 ビット	④	
	36 ビット		
	48 ビット		
	オフ●		
HDMI 1080P 24Hz	オン	⑤	
	オフ●		
映像処理	画質調整		⑥
	シャープネス	高	⑦
		中	
低●			

※●印は工場出荷値の設定になります。

- ①：映像の画面比率を設定します。
 ②：解像度を設定します。
 ③：色空間を設定できます。
 ④：HDMIディープカラーを設定します。
 ⑤：1920×1080/24P対応テレビとHDMI接続している場合にオンに設定します。
 ⑥：画質を設定します。
 ⑦：映像のシャープネスを設定します。

■ [画質調整⑥]について



- 数値変更：◀ / ▶ ボタン
 項目移動：▲ / ▼ ボタン
 確定：決定 ボタン
 戻る：戻る ボタン

音声設定

1 階層	2 階層	3 階層	解説
オーディオ出力	HDMI	ビットストリーム	①
		PCM●	
		オフ	
	ダウンサンプリング	48k●	②
		96k	
		192k	
	DRC	オフ	③
		オン	
		オート●	

※●印は工場出荷値の設定になります。

- ①：ドルビーデジタルやDTSサラウンド対応のアンプにデジタルHDMIケーブルで接続している場合に使用できます。
- ②：HDMIケーブルでアンプと接続している場合に対応しているサンプリングレートに設定するための機能になります。
- ③：音声のダイナミックレンジ(最大の音と最小の音との差)を圧縮し、小音量時でも音を聞き取りやすくします。
(本機能はドルビー音声再生時のみ効果があります)

■[ビットストリーム] [PCM] について

ビットストリーム：オリジナルのビットストリーム音声信号を出力します。

PCM：すべての音声がリニアPCMに変換され音声出力されます。

システムインフォメーション

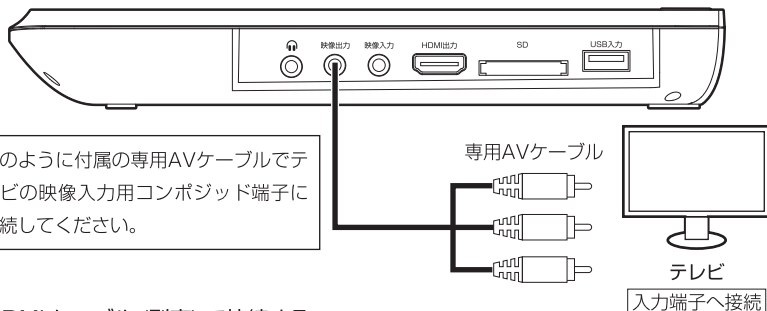
ソフトウェアバージョンとMACアドレスが表示されます。

外部端子接続

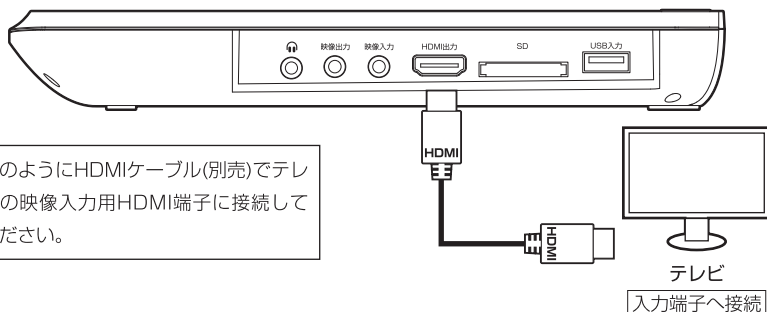
テレビに出力する


外部出力端子を使用してテレビに出力する方法を紹介します。

■専用 AV ケーブルで接続する



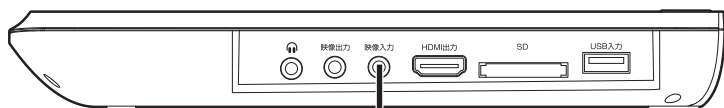
■HDMI ケーブル (別売) で接続する



- テレビ・映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合があります。
- 外部出力時も本体から音声が出力されます。
音声を消す場合は  にヘッドホン(別売)や3.5mm ステレオミニケーブル(別売)を接続してください。

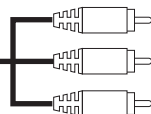
映像を入力する

外部入力端子を使用して映像機器の映像を画面に表示する方法を紹介します。



図のように付属の専用AVケーブルで映像機器の映像出力用コンポジット端子に接続し、**モード切替** ボタンを押して外部入力モードに切り替えてください。(P.28)

専用AVケーブル



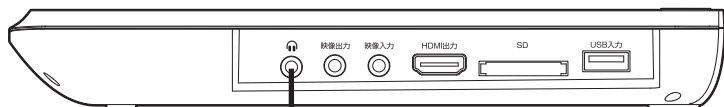
各種映像機器

出力端子へ接続

- 映像機器側の音量を最小にしてから接続してください。
- 接続する機器の組み合わせによって画面の比率が乱れる場合があります。
- 音量調節は映像機器側で行なってください。

ヘッドホンを使用する

ヘッドホン端子を使用してヘッドホンで聞く方法をご紹介します。



図のようにヘッドホン端子に接続してください。



ヘッドホン

- 音量を最小にしてから接続してください。

トラブルシューティング

故障かな？と思ったら

製品本体

- 電源が入らない**
- 専用ACアダプタをコンセントへしっかりと差し込んでください。(P.24)
 - バッテリー切れになってないか確認してください。(P.24)
- リモコンがきかない**
- 電池の+、-の向きを確認してください。(P.25)
 - 電池が消耗している場合は新しいものと交換してください。(P.25)
 - リモコンを本製品のリモコン受光部に向けて操作してください。(P.20)
 - リモコンとリモコン受光部の間の障害物を取り除いてください。
- すべての設定を初期設定に戻したい**
- セットアップメニュー画面の[基本設定]から[初期化]を選択し、出荷時の設定に戻してください。(P.45)

●静電気や落雷、他の機器との干渉により、本製品が正常に機能しない場合があります。その際は、本製品の電源をオフにしてからオンにする、または電源をオフにしてから電源コードを抜き、再び挿し込んでから電源をオンにすることにより正常動作になる場合があります。


ディスク再生


- 再生できない**
- 本製品で再生できるディスクが確認してください。(P.15)
 - ディスクのリージョンコードを確認してください。(P.18)
 - ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)
 - ディスクはラベル面を上正しくセットしてください。
 - ディスクがトレイに正しくセットされているか確認してください。
 - 寒いところから急に暖かいところに持ってきたときなどに、レンズ部やディスクに露が付くことがあります。1～2時間放置してください。(P.13)


録画したディスクが再生できない ●ディスクがファイナライズされていない場合、再生することができません。


映像が白黒になる ●ディスクの映像タイプを確認してください。(P.17)

映像が乱れる ●ディスクが汚れている場合は、きれいにふいてください。(P.13)
●サーチ再生中は多少乱れが出ることがありますが、故障ではありません。

音声がでない ●リモコンの音量レベルを確認してください。(P.31)
●早送り / 早戻し再生中に音声は出ません。
●  ボタンで切り替えてください。(P.32)

字幕言語が切り替えられない ●字幕の入っていないディスクは切り替えできません。(P.32)
●複数の字幕の入っていないディスクでは切り替えできません。(P.17、P.32)
●  ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.31)

字幕が出ない ●字幕の入っていないディスクは切り替えできません。(P.17)
●字幕が「オフ」になっている場合は、  ボタンで切り替えてください。(P.32)

音声言語が切り替えられない ●複数の音声が入録されていないディスクでは切り替えできません。(P.17)
●  ボタンで切り替えられないディスクの場合、ディスクのメニュー画面などで切り替えできる場合があります。(P.32)

アングルを変えて見ることができない ●複数のアングルの入っていないディスクでは切り替えできません。
●複数のアングルが記録されている場面でのみ切り替えできます。

メディアセンター

動画ファイルや音楽ファイルが再生できない ●対応形式であっても再生できない場合はエンコードソフトを変えて試してください。なお、変換方法についてはサポート対象外になりますのでご了承ください。

その他

仕様

製品型番	GH-PBD100
スクリーン	10.1 型ワイド TFT 液晶 (16 : 9)
スクリーン画素数	1024×600 ピクセル
再生可能ディスク	BD-ROM / BD-R / BD-RE / BD-R DL / BD-RE DL / DVD ビデオ DVD±R / DVD±RW / DVD±R DL / CD-DA / CD-R / CD-RW
CPRM 再生可能ディスク	DVD-R / DVD-RW / DVD-R DL
BD-RE 再生可能ディスク	BD-R/BD-RE/BD-R DL/BD-RE DL
再生可能メモリーカード	SDメモリーカード (~2GB) / SDHCメモリーカード (~32GB) USBメモリー (~16GB) ※miniSD カード、microSD カード、microSDHC カードを使用する場合、別途 用アダプタが必要になります。
対応 BD プロファイル	1.1 (BONUSVIEW)、2.0 (BD-LIVE)
映像出力解像度	1080p / 1080i / 720p / 480p / 480i
再生可能フォーマット	MPEG1 / MPEG2 / MPEG4-AVC / VC-1 / WMV / AVCHD AVCREC / JPEG / MP3 / WMA ※DRM(デジタル著作権管理) ファイルには対応しておりません。
信号方式	NTSC
音声周波数特性	100Hz ~ 20KHz
S/N 比	80dB
ダイナミックレンジ	80dB
スピーカー	1.2W+1.2W
搭載端子	USB ポート ×1、SD カードスロット ×1 ヘッドホン端子 ×1、AV 入力端子 ×1、AV 出力端子 ×1、HDMI 出力端子 ×1 LAN ポート ×1、電源端子 ×1
電源(ACアダプタ)	入力 : AC100V 50/60Hz 出力 : DC12V/3A、
消費電力	最大 24W
バッテリー充電時間	約 5 時間
バッテリー再生時間	約 3 時間
動作温度範囲	5℃ ~ 40℃
動作湿度範囲	20% ~ 75% (結露なきこと)
外形寸法	W260 × D205 × H43 (mm)
重量	約 1400g (バッテリー含む)

- ・再生可能ディスク・対応メモリーカードは、すべてのディスク・メモリーカードやすべての容量に対し、動作保証をするものではありません。
- ・再生可能フォーマットはすべてのファイルの再生を保証するものではありません。
- ・連続再生時間・充電時間は目安であり、使用条件やバッテリー状況などの影響で異なります。

故障について

故障については、下記のサポート窓口へご相談ください。

サポート窓口	グリーンハウス テクニカルサポート
テクニカルサポートダイヤル	03-5421-0580
受付時間	10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00(土日祝日をのぞく弊社営業日)
FAX	03-5421-2266 (24 時間受付)
住所	〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 1-19-15 ウノサワ東急ビル 5 階
ホームページ	http://www.green-house.co.jp/

- ・ 故障やご使用上のご質問は、テクニカルサポートダイヤルへお電話いただくか、弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」やFAX でお問い合わせください。
- ・ 弊社ホームページにあるサポート「各種お問い合わせ」からお問い合わせの場合、ユーザー登録が必要になります。
- ・ お問い合わせの前に、取扱説明書「トラブルシューティング」や弊社ホームページにあるサポート「よくあるご質問」をご活用ください。
- ・ テクニカルサポートダイヤルの受付時間は、予告なしに変更する場合があります。

- ・ 本製品は、日本国内専用に製造および販売されています。
- ・ 本製品は、日本国外では使用できません。
- ・ 本製品を日本国外で使用することによるいかなる問題に対しても、責任を負いかねます。
- ・ 本製品は、日本国外での技術サポートおよびサービスは行っておりません。
- ・ This product is manufactured and sold for Japanese domestic market only.
- ・ This product can not be used outside Japan.
- ・ We have not responsibility for any issues caused by the use of this product outside Japan.
- ・ We also do not have any technical support and service for this product in other countries.

※本書の著作権は弊社に帰属し、内容の一部または全部を無断に転載することを禁じます。

※製品のデザイン、仕様は改良などにより、予告なしに変更する場合があります。

※本書の内容は、予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

※本書に記載の会社名や製品名は、各社の商標または登録商標です。

※本書について、お気づきの点がありましたら、弊社サポート窓口へお問い合わせください。





GH-PBD100 シリーズ

 **GREEN HOUSE** 株式会社グリーンハウス

〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-19-15 ウノサワ東急ビル5階

テクニカルサポートダイヤル TEL : 03-5421-0580

グリーンハウスホームページ : <http://www.green-house.co.jp/>